

# ふくい街角景気速報

(平成30年2月分)

調査期間 平成30年2月9日～23日 (回答率: 90%)

## 概況

景気の現状判断DIは37.8となり、前月と比べ10.3ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは55.3となり、前月と比べ1.4ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 37.8 (前月比 ▲10.3)

- 家計動向関連では、前月に比べ9.2ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ14.0ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ3.3ポイント低下した。

(意見の主な内容)

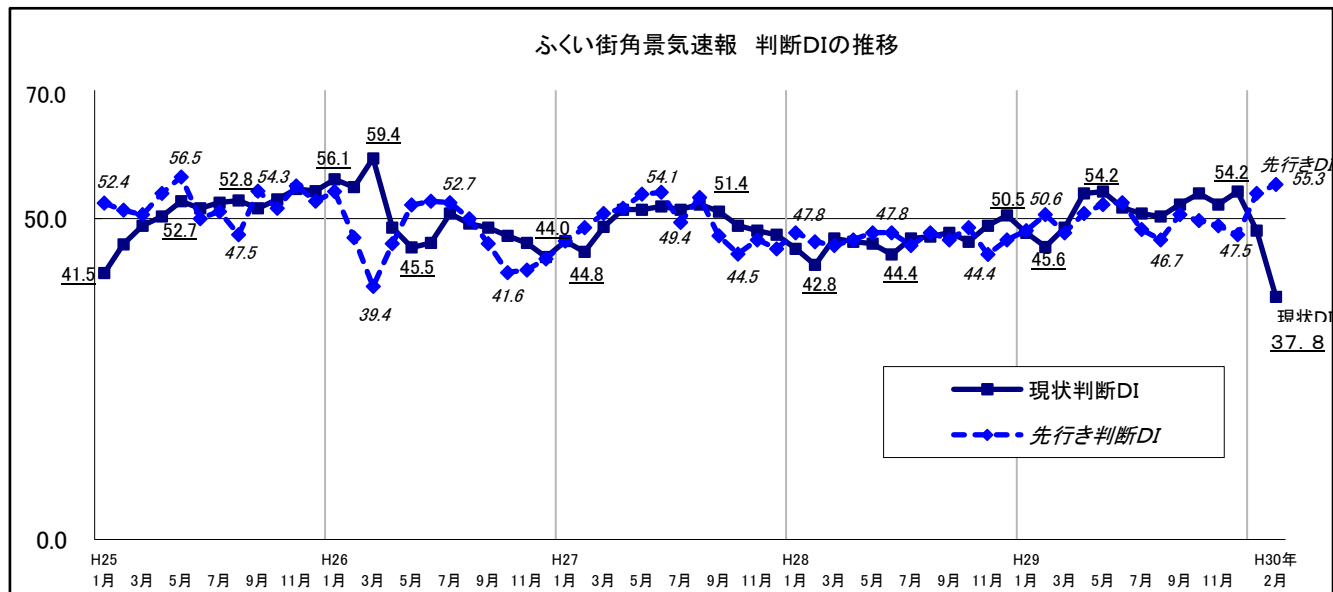
- 豪雪の影響でほぼ一週間休業状態になった。物流もストップしたため出荷予定の商品も出荷できず売り上げに大きく影響した。(観光物産店)
- 雪の影響で物流がストップし出荷ができずに売上に影響があった。また、直売店では来店客が大幅に減少した。(食品)

■景気の先行き判断DI 55.3 (前月比 +1.4)

- 家計動向関連では、前月に比べ5.9ポイント上昇した。
- 企業動向関連は前月に比べ1.0ポイント低下した。
- 雇用関連は、前月に比べ9.3ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- 今月は豪雪による影響が大きかったが、土日を中心に回復してきている。また、3、4月と各種セールを実施し売上を確保したい。(百貨店・ショッピングセンター)
- 客先である建設機械業界は、3月以降も引き続き好調である見通しとなっており、来年度はさらに約10%増加する見込みである。(一般機械)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 1. 景気の現状判断DI

### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H29 9	10	11	12	H30 1	2	(前月差)
合計		52.2	53.9	52.2	54.2	48.1	37.8	▲10.3
家計動向関連		50.6	49.4	48.8	50.5	44.0	34.8	▲9.2
小売		53.2	50.0	45.0	51.6	42.2	33.6	▲8.6
飲食		50.0	25.0	50.0	50.0	37.5	12.5	▲25.0
サービス		43.8	52.1	59.1	47.9	50.0	41.7	▲8.3
企業動向関連		53.8	57.8	54.4	58.1	49.2	35.2	▲14.0
製造業		53.3	57.6	54.2	58.7	48.8	34.1	▲14.7
非製造業		55.0	58.3	55.0	56.3	50.0	37.5	▲12.5
雇用関連		54.2	59.6	57.7	57.7	59.6	56.3	▲3.3

### ○回答別構成比

	年 月	H29 9	10	11	12	H30 1	2	(前月差)
良くなっている		4.4%	6.7%	4.4%	4.4%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなっている		16.7%	14.4%	22.2%	30.0%	20.0%	1.1%	▲18.9
変わらない		64.4%	66.7%	52.2%	44.4%	51.1%	44.4%	▲6.7
やや悪くなっている		12.2%	12.2%	20.0%	20.0%	25.6%	24.4%	▲1.2
悪くなっている		2.2%	0.0%	1.1%	1.1%	2.2%	18.9%	+16.7

## 2. 景気の先行き判断DI

### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H29 9	10	11	12	H30 1	2	(前月差)
合計		50.6	49.7	48.9	47.5	53.9	55.3	+1.4
家計動向関連		47.8	48.9	46.5	44.0	49.5	55.4	+5.9
小売		48.4	48.4	43.3	43.8	46.9	53.1	+6.2
飲食		50.0	62.5	62.5	25.0	62.5	62.5	+0.0
サービス		45.8	47.9	52.3	47.9	54.2	60.4	+6.2
企業動向関連		53.8	50.0	50.0	47.6	56.5	55.5	▲1.0
製造業		51.1	48.9	47.9	46.7	53.6	52.3	▲1.3
非製造業		60.0	52.8	55.0	50.0	62.5	62.5	+0.0
雇用関連		52.1	51.9	53.8	59.6	63.5	54.2	▲9.3

### ○回答別構成比

	年 月	H29 9	10	11	12	H30 1	2	(前月差)
良くなる		2.2%	3.3%	1.1%	2.2%	2.2%	4.4%	+2.2
やや良くなる		17.8%	10.0%	17.8%	12.2%	27.8%	28.9%	+1.1
変わらない		61.1%	68.9%	60.0%	60.0%	55.6%	51.1%	▲4.5
やや悪くなる		17.8%	17.8%	17.8%	24.4%	12.2%	14.4%	+2.2
悪くなる		1.1%	0.0%	3.3%	1.1%	2.2%	1.1%	▲1.1

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野 雇用	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 雇用	嶺南	学校就職担当者	平成31年3月卒業生を対象にした求人票が例年より多く来ている。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	スーパー	大雪の影響で客数は前年と比べ低下したものの、客単価が増加し、売上全体としては微増となった。
		坂井	スーパー	客数は減少したが、客単価の増加により売上は増加している。(既存店)
	企業 動向	奥越	繊維	受注についてはスポーツ・アウトドア用生地が輸出を中心に堅調で、全体としても受注量が確保できている状況にある。
		丹南	繊維	受注量が増加している。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	変わらずに低迷している。特に1月中旬～2月20日頃までは大雪の影響で来店客数が激減し、開店休業の状態であった。
		坂井	旅館	雪の影響も一段落し落ち着いたため、昨年くらいは予約も入るのではないかと思う。
		嶺南	旅館	秋の観光シーズンと比べると厳しいが、2月としては順調である。
	企業 動向	福井	一般機械	機械需要は国内、国外共に高く、受注量は好調である。
		坂井	IT関連	受注額、売上とも変化無し。
		福井	IT関連	受注額、売上とも変化無し。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	前半から中盤にかけての雪の影響もあり、来客数が減少した。雪の影響による物価高、品薄による機会ロスの影響があった。
		嶺南	商店街	1月の大雪の影響で人の外出が極端に減った。交通がストップし、荷物も届かない状況であったため、例年より厳しい。
		丹南	小売店	雪による来店客数の減少。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	催事のバレンタインの売上はあったが、豪雪の影響を受け、同一フロアである家庭用品、寝具ゾーンなどでのついで買い、衝動買いは見受けられなかった。
		福井	居酒屋	雪の影響で営業できなかった。
		福井	自動車販売・整備	2月上旬から中旬にかけての大雪の影響もあると思うが、増販期にはお客様の動きが悪く、慎重さが伺える。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	2月前半の豪雪で、工場稼働が一部縮小したことや物流が一時停滞したことなどが、景気のマイナス要因として影響していると考えられる。
		丹南	伝統工芸	雪で売上低下している。
		嶺南	食品	雪の影響で物流がストップし出荷ができずに売上に影響があった。また、直売店では来店客が大幅に減少した。
		嶺南	コンクリート製品	大雪の影響で出荷が止まった物件もある。
		福井	不動産	雪害による購買意欲の低下。
		福井	不動産	雪害による購買意欲の低下。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	小売店	2月は大雪の影響が大きく、いまだ回復に至っていない。営業不能だった日も多く、売上は大きく減少し、客足もまだまだ戻ったとは言えない様に感じる。
		奥越	小売店	2月の豪雪の為、開店休業が5日間続いた。運送が止まり商品の入荷が遅延したこともあり、売上は前年より減少した。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	豪雪による客数の減少の影響が大きい。
		坂井	観光物産店	豪雪の影響でほぼ一週間休業状態になった。物流もストップしたため出荷予定の商品も出荷できず売り上げに大きく影響した。
		坂井	レストラン	大雪のため3日間臨時休業したり、なんとか営業してもお客様が来てくれなかった。
	企業 動向	福井	繊維	受注が下がっている。市場の動向も良くない。大雪も影響していると思う。
		福井	石油関連製品販売	大雪による損害が大きすぎる。商品の入荷制限がある。
		福井	運輸	雪害の影響による売上減少。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	坂井	観光物産店	2～3ヵ月後はゴールデンウィークになるので今月より景気は良くなると思われる。
②やや良くなる	家計動向	坂井	小売店	春になり、県外客など観光客の増加が見込まれる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	今月は豪雪による影響が大きかったが、土日を中心に回復してきている。また、3、4月と各種セールを実施し売上を確保したい。
		丹南	百貨店、ショッピングセンター	大雪による売上減の反動に期待したい。
		嶺南	大型小売店	3月から決算セールや進入学、引越などで増えると思う。
		坂井	レストラン	雪も落ち着き、ようやくお客様が戻って来てくれている。卒業式シーズンに入り、お客様の予約も少しずつ入ってきた。
		福井	旅行代理店	天候が安定してくるため、旅行の予約が見込める。
	企業動向	福井	化学・プラスチック	大雪の影響がなくなることで、現状の受注状況から判断すれば、回復傾向と考えられる。
		福井	一般機械	客先である建設機械業界は、3月以降も引き続き好調である見通しとなっており、来年度はさらに約10%増加する見込みである。
		嶺南	コンクリート製品	3月は年度末で公共工事の工期末なので製品の出荷がある。ただし、4月以降は不透明の状況である。
		丹南	建設業	シーズンに向けて徐々に受注、売上が伸びる見込である。
		福井	不動産	季節が変わり、繁忙期となる。
		嶺南	運輸	原子力発電所関連の工事が増加している。
		③変わらない	家計動向	福井
福井	百貨店、ショッピングセンター			富裕層を中心に購買力が上昇しているが、中間層以下は引き続き購買力が低下している。
坂井	スーパー			株価は堅調なもの個人所得の伸びは芳しくないため消費は増えないと思う。
嶺南	旅館			国内旅行において、若狭地方は良い状況とは言えない。インバウンド受注など、いろいろなお客様を取り込む必要がある。努力してやっと横ばい程度。
企業動向	福井		一般機械	仮に円高となっても需要自体に大きな変化は無いと思われる。
	丹南		電気機械	大手スマートフォン向けで受注の減少は見られるものの、コンデンサ需要全体としては堅調であり、生産自体は継続して高水準の操業が見込まれる。
	嶺南		食品	天候の影響はなくなるも、マスコミでは、モノの値上げが取りざたされており消費への影響が懸念される。
	④やや悪くなる		家計動向	福井
福井		百貨店、ショッピングセンター		世界情勢の影響（米国金融でのバブル的な兆候、仮想通貨投資など）により、今後、実のない弊害が顕著に現れてくるのでは。
奥越		百貨店、ショッピングセンター		景気が良くなるうが、賃金上がることは無関係でありプラス発想にはなれない。それより、毎日除雪作業で大変です。費用負担も大変です。
企業動向		奥越	繊維	人件費をはじめ、電気代、物流費等、コストアップが目白押しであり、高品質を維持するためにも価格転嫁が必要だが、消費者に受け入れてもらえるかどうか不安な状況。また、為替も円高傾向にシフトしており、輸出関連の動向も気にかかる。
		丹南	眼鏡	海外からの受注減、国内専門店の売上ダウン（ロープライスチェーン店のシェア増）状況が続くと予想されるため
		福井	運輸	人手不足と原油高が経費を圧迫し売上目標も達成が困難になりつつある。利益率の減少は資金繰りを徐々に悪くしている。
⑤悪くなる	企業動向	福井	繊維	良くなるような感じがない。消費が低迷している。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)